



茅ヶ崎市立浜之郷小学校

校長 安倍 武雄

2024年9月28日

10月号

学校教育目標 ～支えあう・聴きあう・学びあう～

子どもたちが自分を再発見し、友だちを再発見し、学ぶことの価値と意味を再発見して「人生最高の6年間」を生み出す学校、そして、その営みを通して教師も親もともに育ちあう学びの共同体としての学校でありたい。

おうちの方の声が聴きたい

ご存じのとおり、浜之郷小学校にはいわゆる保護者会も含めPTAのような保護者と学校をつなげる組織がありません。茅ヶ崎市内でこの保護者会に当たる組織がない学校は中学も含め浜之郷小学校だけです。通学路の安全は、校外委員会のみなさんをはじめ、推進協や見守りで旗振りをしていただいている地域の方々の協力があって保たれています。子どもたちが登下校中に、これまで大きな事故を起こすことなく安全に過ごせているのは、ご協力いただいている皆さんのおかげです。感謝に堪えません。いつもありがとうございます。

浜之郷小学校に着任して1年半、「何かが足りない…」と感じていましたが、最近それは「保護者と学校との気軽なコミュニケーション」ではないかと思うようになりました。PTAのある学校では、役員の皆さんと校長や教頭が事務連絡をしながら、そのついでに役員さんに集まってきた地域や学校外の子どもの情報をざっくばらんに交換することができていました。そういうシステムが浜之郷小学校にはないのです。管理職は、担任を通してしか保護者の皆さんの声が聞こえてきません。だからこそ、皆様の率直なご意見を直接伺いたいというのが本音です。担任と保護者という関係は、どうしても学級という枠の中でのお話が中心になります。それだけではなく、もっと大きく構えて、「浜之郷小学校の…」とか「この地域では…」とか「お手伝いは…」「ゲームは…」など気軽に話せる場が欲しいと思いました。そこで、お試しではありますが、「校長とお話し会」を開催したいと思います。

ぜひ、ふるってご参加ください。また、曜日や時間を変えて年度内に複数回開催したいと思っていますので、今回は参加できないという方も、ご都合のよろしいときに学校まで足を運んでいただければと思います。

下のQRコードよりどうぞお気軽にお申し込みください。定員を先着20名とし、定員に達し次第お申し込みを締め切らせていただきます。申し込まれた方には、改めて詳しいおたよりをお子様を通じてお渡しします。

日時 10月24日(木)
13:30~14:30
場所 会議室またはランチルーム
持ち物 うわばき、のみもの



9月8・9日で日光修学旅行に行ってきました。台風10号の大雨で水量が回復したという華厳の滝、東照宮や増上寺の部材を共有し、富国強兵政策にも乗じ日本の近代化を進めたのと同時に、初めての公害(足尾鋳毒事件)の舞台となった足尾銅山、きらびやかな陽明門、落ち着いた雰囲気の大猷院、初日は少しだけ雨がばらつきましたが、大きな混乱もなく無事に帰ってくることでなによりでした。

子どもたちにも、たくさんの思い出が残ったことと思います。そして、何よりもこうして修学旅行に大きな憂いもなく出かけられることそのものが幸せです。修学旅行のために尽くしてくださったたくさんのみなさんに感謝です。